

## SDGs 学校支援ボランティア報告

令和6年6月17日

南九地質株式会社

総務部 樋口 瀬衣

学校支援ボランティアへ参加しましたので、下記の通り報告します。

日時：令和6年6月12日（木）8時30分～11時50分

場所：草牟田小学校

### 3年国語科「毛筆」学習支援

支援員…與倉恵子先生（南日本書道会 師範）、樋口

水黒板に與倉先生がお手本を書かれ、その後机間指導で子供たち一人ひとりの書き方支援を行いました。

8：30 草牟田小集合、授業打ち合わせ

8：50 授業開始 45分授業×3 クラス

11：25 授業終了、片付け

11：30 校長室にて座談会

11：50 解散

#### 支援内容

- 習字道具の準備
- 書き方指導（姿勢、筆の持ち方、送筆）



机の上に置く習字道具の位置からサポートし、筆を立てて書く・肘は机に付けず浮かせる等書き方の支援を行いました。

## 感想

毛筆の学習が始まったばかりの児童たちは、硬筆とは異なる筆の持ち方にまだ慣れていない様子でした。支援員の私と一緒に、一度書くだけではポイントを忘れてしまうようなので ①私と一緒に書く ②私が見守りながら一人で書く という段階を踏むとよいと思いました。

授業後、児童が私に「つぎ いつ来るの?」と聞いてくれたことがとても嬉しかったです。来月も習字のボランティアにお誘い頂いたので、ぜひ参加したいです。次回は今回の反省を踏まえ、サポートしてばかりではなく「左手はどこに置くのかな?」と児童に考えさせながら支援しようと思いました。

以上